

梅若實 うめわか 能役者。文政十一年四月十三日江戸生れ、明治四十一年一月十九日歿（八二六一九死）。觀世流シテ方。寛永寺御用達鯨井家
 へ生れ、梅若八郎氏うめわか陽ひかりの養子となる。幼名龜次郎、のち六之丞。文政
 十一年八郎氏實うめわか名乗り、明治五年實と改名。十六世實生九郎、櫻間伴
 馬と共ハ明治二名人の一人。

著書 『當世名家』 (合著・關如來編、明治二十二年十月七日文稼堂) 等。